

学習プログラム開発をしよう

(E) グループメンバー (新見, 福島, 増原, 荻田, 奥村)

テーマ **家庭教育支援**

市の概要
B

個人の要望

- ・子育て中の悩みや不安の相談 (相談)
- ・子供の世代に合わせた遊び(遊び)
- ・親のいきぬき (リフレッシュ)
- ・絵本の読み聞かせ (学び)
- ・親子で参加の離れいる兄弟可 (子育て講座)

ネット
イタ
ク
コ
ソ
リ
(絆)

社会の要請

- 地域のつながり 世代間の交流 (絆)
- 子供の遊び体験の減少 (体験学習)
- 父親も子育てに協力 (イクメン)
- 子育ての不安や悩みを相談 (相談)
- 子供の生きる力をしっかりと育む (自尊心)

地域課題

共働きの家庭が多く、親同士の交流や地域とのつながりが
うまいため、子育てにおいて孤立化している。

学習目的

- 地域の絆が深まり、地域で子供を育てる気運が醸成される。
- 生きる力を育む、自尊心を育てる。

学習目標

イベントを通して、世代間交流をすることによって、地域の絆が
深まり、世代間交流の楽しさと郷土愛を実感する。

【学習プログラムを開発しよう!】

(E) グループ メンバー (新見, 福島, 増原, 刈田, 奥村)

1 学習目的

- 地域の絆が深まり、地域で子供を育てる気運が醸成される。(少しおっぴたり。高まる。)
- 生きる力を育む、自尊心を育てる。

2 学習目標

イベントを通して、世代間交流をすることによって、地域の絆が深まり、世代間の楽しさと郷土愛を実感する。

3 プログラム名

地域の名人を知ろう ～ 地域のネットワークづくり ～

4 対象・定員

- 親子 40組
未就学児とお兄さん、お姉ちゃん (小学3年生)

5 参加費

(受益者負担を原則として、参加費を算定する。なお算出の根拠も明確にする。)

茶活会費用 + 保険 600円 (2組) 申し込み時点で徴収
(第2日, 3日) (1グループ)

6 事前に必要な知識や準備物

- おみやげづくり
- 企業との協賛 (趣旨に賛同し、協力を) ※ PTA-自治会と前に調整あり

参加者持参物
エプロン、三角さん、ふきん
おしぼり

7 留意点

公民館だより, HP, 広報: 申し込みは公民館

- 保険加入
- ボランティアの募集を行う

(E)グループ

8 学習プログラムの展開

回・日程	学習テーマ	各回の学習目標 (◎) 学習内容	学習支援者	学習場所	評価 (振り返りの方法)
5/ 第4 (土)	「ふれ合い」 昔遊び名人 と遊ぼう～ 10:00～11:30	◎ 昔遊びをすることで、 三世代のふれあいを深める (内容) けん玉、お手玉、 ゴム跳び まりつき、 など昔遊びをして 交流を深める。 ※ スターアワードをやる(グループごと)	地域の ボランティア (見守り隊など) (3回を通して) 目的 おじいちゃん おばあちゃん (生きが) 親にお願い (地域の社) 7-7代 お話し相手になる	ハレット 公民館 (26人)	インタビュー 行動観察
6/ 第2(土)	「学び」 茶の湯の名人 から学ぼう～ 10:00～11:30	◎ 茶の湯の体験を通して、 礼儀作法を学ぶ (内容) 地域の文化、 ^{歴史} 礼儀作法 (ハレット宗箇流) ^{しつけ} 資料付き お家ででもチャレンジ お茶菓子も招待のお菓子 地域の人の尊敬の念あふ	地域の ボランティア (10人)	ハレット 公民館	インタビュー
6/ 第4(土)	「食育」 お菓子づくり名人 と食べよう～ 10:00～12:00	◎ 親子が食べたいくなるような 郷土の 簡単おやつを作って、意見交換 をする。(お菓子直送、ハレット特産果物活用) 内容 { 子供にも体験させる (7-7世代) { 子育ての悩みを語り合う まとめ 修了式 (成果) { 地域の人ってすごいな 地域の人、で頼りに なる人がたくさんいるんだ 地域ってすごいな を思ってもらえたが ※修了証とともに、おもちやど作り方、名人マツ をおみやげとして渡す。	地域のボランティア (第1日目、第2日目に 関わった方) 36人	ハレット 公民館	アンケート 引きかえに おみやげ

※ おみやげづくり
プログラムの打合せの時
・手作りおもちゃをつくる。
(その材料費について
消耗品費、在庫で済ませよう
・名人マップを作成
事前登録済みのボランティアの
一覧を名人マップとして作成
配布することで地域との
つながりを継続させる

【各回の実施計画を立ててみよう!】

(E) グループ メンバー (新見・福島・増原・荻田・奥村)

1 学習テーマと学習目標

○学習テーマ

お菓子づくり名人と食べよう

○学習目標

イベントを通して、世代間交流を促すことにより、地域の絆が
深まり、世代間の楽しさと郷土愛を実感する。

2 回・日時・場所

○回・日時

第 回

6月 日(土) 10時 00分~ 12時 00分

○場所

11°レット公民館 ホール 調理室 (前日準備)

3 講師、指導者、支援者

地域の名人

4 準備物

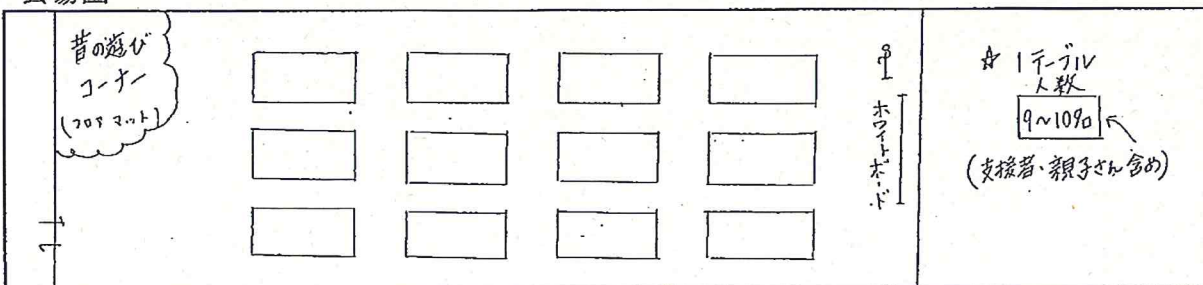
○参加者

親子36組 (未就学児)

○主催者

11°レット公民館 企業との協賛

5 会場図



(E) グループ

シートC (清書用)

6 実施計画

時刻	内容	留意点
前日	下準備 (調理室) ソース せんご作り	地域のソース作り名人
当日 9:30	ホール準備 (テーブル: 昔あそびコーナー フロアマット準備) 受付 (会議室)	(地域の食材を促して) 案内板 長机 (1) 受付名簿 受付職員 (2名) (事前にグループ分け) 会議室を参加者荷物置き場とする 手を洗ってもらう。(エプロンに着がえて ... 司会説明職員 (1名)
10:00	オリエンテーション (ホール) ・講座の目的や目標、日程について 説明。 ・地域の名人紹介、食材、ソースの 紹介	
10:10	あやつの トッピング 食べる	
!		
10:30	昔あそびコーナー準備	支援者
!	フリータイム (昔あそび名人と遊んでもよいし おしゃべりをする等 自由な 時間とする)	
11:30	修了式 地域の名人からあいさつ (まとめ)	司会進行職員
	修了証, おみやげを渡す	
11:50	アンケート記入 (趣着, 保護者)	

事前準備として 申し込み時に参加者へアンケートをしておく (どんな悩みがあるかな)

アンケートを基にグループ分けを行う。

支援者にもアンケート結果を事前に伝え グループに入ってもらい フリータイム時に相談にのってもらえる。